

# ZENBUTSU 全仏

No.  
601



仏暦2557年8月  
[2014年]

## CONTENTS

### 葬儀についてのアンケートから見る消費者の意識

- 一般財団法人 日本消費者協会 専務理事 佐伯 美智子…………… 2
- ご挨拶 公益財団法人 全日本仏教会 第31期理事長 齋藤 明聖…………… 4
- 公益財団法人 全日本仏教会 第31期事務総長 倉澤 豊明
- 第7・8回理事会 第3回評議員会…………… 5
- 寺院が知っておきたい法律知識…………… 15
- 集团的自衛権の行使を容認する閣議決定に関する理事長談話…………… 16
- 全日本仏教会 特別企画 第27回WFB世界仏教徒会議中国大会記念ツアーのご案内…………… 16



# 葬儀についてのアンケートから見る 消費者の意識

一般財団法人日本消費者協会

専務理事 佐伯 美智子

(さえき みちこ)



一般財団法人日本消費者協会は、葬儀の実態と消費者の意識についてのアンケート調査を昭和五十八年から行っており、今年の一月に第十回目のアンケート結果を「葬儀についてのアンケート調査」として報告書をまとめられました。近年、菩提寺がない方々や、菩提寺はあるが関係性の縮小（葬儀のときだけ依頼する）を望んでいる方々がいらっしやいます。寺院としては危機感を抱かざるをえません。

また、突然身内が亡くなり、いきなり遺族が喪主を勤めなければ

ならないというプレッシャーは、察するに余り有ります。はたして寺院（僧侶）は、遺族をしっかりと受け止めているのでしょうか…寺院と関係のあるところを伺いました。

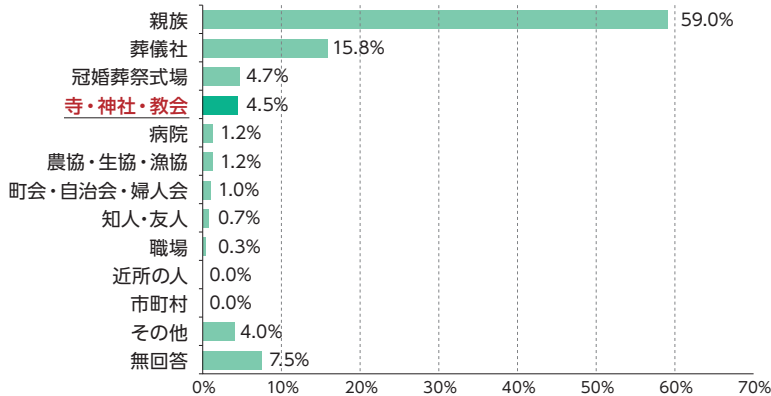
## 最初に相談した相手

——寺院は四・五％——

アンケート結果から見た僧侶に対する消費者の意識をお聞かせください。

【図①】のように、葬儀の際に最初に相談した相手を聞くと、一番多いのが親戚で、次が葬儀社や式

図① 最初に相談した相手 統計数=576名



場。寺院に最初に相談したのはその次で、多くのケースで寺院が最初の窓口になっていません。回答者には菩提寺がある方もいるでしょうが、一因としては、コミュニケーション不足ではないでしょうか。お盆やお彼岸では必ず墓参りに行くが、住職やご婦人とは挨拶程度のみ。こうした多くの消費者

は「お寺は敷居が高い」というイメージを持っています。日頃から菩提寺として檀信徒や門徒の話を聞いているでしょうか。相談しやすい雰囲気を作っているでしょうか。そこからの事象かもしれませんが、消費者は僧侶に対して「葬儀式だけでもらえばいい」という思考があるように思います。遺族に対する配慮が足りないと、遺族は故人を心から「あの世に送った」という実感を持たず、それにより葬儀における宗教の形骸化が進んでいるのではと感じています。

## 「じきたり」の変化(心の整理)

葬儀についてはどのような結果なのかお聞かせ下さい。

まず、葬祭業者については一言でいうと、業者の営業努力はすごいと思います。異業種からの参入もあり、業界全体に危機感があるのではないのでしょうか。ただ、熾烈な競争のおかげで、消費者はさまざまな情報を得られるようにな

ったとも思います。

また、「しきたり」については、各地からさまざまな回答が寄せられました。昔は殆んどが、自宅で葬儀を執り行いましたが、今はセシモニーホールに変わりました。どうもこの頃から「しきたり」が変化（簡略化）したのかもしれない。回答予想として、セシモニーホールができたおかげで「しきたり」の簡略化を歓迎する回答が多いのではと思っていましたが、「しきたり」の変化への反省が少なくなかったです。葬儀執行の内容等にもよりますが、送られる側の遺族と送る側の参列者にズレがあります。ご近所に知らせなかったという遺族の判断に対して、お別れできなかったという送る側は、心の処理ができないという回答がいくつもありました。

送る側も送られる側も、ある程度の「しきたり」を通して心の整理ができるのではないのでしょうか。そういった意味において、葬儀料金が前面に露出している最近

のWEB上の葬祭業者の広告に違和感を覚えます。消費者も葬儀のことがわかりません。わからないから価格でしか価値判断ができないという方が多いように感じます。価格ありきでなく、故人をどのような形で送りたいのか、それに対して葬祭業者は消費者にたいねいに説明し、提案をして欲しいと思います。

それから心の整理について墓石に関することですが、たしかに墓中にはご遺骨が安置されていますが、墓石そのものも「祈り」や「心の対話の対象」になっているのではと思います。墓石に刻まれた戒名・法名や俗名が、心の対話の対象の証になっていると思います。墓石に対して消費者が心の中の言葉を伝えることで、穏やかな気持ちを得ることができる場所だと思います。自然葬や樹木葬についての回答の中で、環境への配慮やお参りの場がないのがさびしいという、否定的な意見がありました。

## 僧侶に求められるものとは

最後になりますが、僧侶に対してコメントをお願いします。

ご寺院の皆様には、消費者の心の支えになって欲しいと思います。何でも相談できる相手になって欲しいと思います。消費者の殆どは「宗教、信仰」というキーワードを持ち合わせていません。一方で「ないがしろにできない」という儀礼を大切に思う気持ちもあります。

葬儀においては、ご遺族のためにどこまでできるのか、話しをよく聞き、心から悼む気持ちを伝えてほしいと思います。儀礼執行だけでは、「心」という中身が伝わりません。いま、都会で行われる仏式葬儀の多くは、喪主が葬儀社に僧侶を依頼するケースではないかと思えます。檀信徒でない葬儀の依頼を葬儀社から受け、時間とおりに読経し、戒名・法名を授け、簡単な挨拶と法話をして、お布施を受けとって終了です。これでは僧侶がいくら「成仏」という言葉

を言っても、残された遺族の心は満たされないのではないのでしょうか。消費者と宗教者との縁が少ない現代社会において、宗教者と接点を求めている方もおり、少しの縁でも大切にしようとする方もいらっしゃると思います。時間に制約のある葬儀ですが、遺族との縁を大切にしたいと思います。

僧侶と遺族の心の交流が薄いままに「お布施」という費用の問題が出てくることで、遺族は違和感を持つのだと思います。

消費者・遺族が宗教儀礼を行うことや宗教者との縁ができることによって、心の安定や豊かな気持ちを得られ、大きな安堵感を持つようなメッセージを発信して欲しいと思います。

次号では、全日本葬祭業協同組合連合会に葬儀についてのアンケート結果について伺います。



伝統仏教界の社会的存在意義を高める

公益財団法人全日本仏教会 第三十一期理事長

齋藤 明聖  
(たけとう あけわた)



このたび、第三十一期理事長の職を拝命することになり、身の引き締まる思いであります。

思えば、二〇〇四年から二〇〇六年まで事務総長を勤めさせていただき、広報課題の克服を将来展望とする「改革推進委員会」答申の取りまとめ、「ルンビニー園復興事業」の終結、「財団創立五十周年記念事業」ならびに「世界仏教徒会議日本大会」の企画立案に関わらせていただきました。また、財団法人日本宗教連盟(当時)の事務局長を兼務して、「保険業法改正問題」、「公益法人制度改革問題」で、厳しく対応し成果をあげたことを思い出します。

ところで、現代社会には、不安、生きづらさ、孤独感が蔓延しています。合理的な思考と科学を絶対視し経済的豊かさを追求してきた結果、いのかの感覚、一人ひとりのかけがえのなさを喪失している状況であります。私も仏教界の果たすべき使命は、いよいよ重大さを増していると認識するものであります。

一方、東日本大震災からの仏教界の

動きに注目してみますと、緊急事態や地域復興における寺院の果たした役割は積極的に評価されるべきものがあります。国民の宗教離れ、寺院の地域との遊離が指摘されるなかで、仏教界のもつ公益性を社会に提示していくことは重要課題であります。

早いもので、二〇一七年には財団創立六十周年を迎えます。「全日本仏教徒会議」「世界仏教徒会議日本大会」が計画されていますが、社会の負託に応えうる事業となりますよう、議論を尽くしてまいります。

今日までの歩みを顧みて、本会の発展にご尽力くださいました諸先輩の意志を受け継ぎ、職務を精一杯勤めてまいりたいと存じます。会長をはじめ、皆さま方の温かいご理解とご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

●プロフィール

一九五二年 東京生まれ  
東京 真宗大谷派 明順寺 住職  
早稲田大学大学院文学研究科東洋哲学専攻修士課程修了  
財団法人全日本仏教会第二十八期事務総長  
財団法人日本宗教連盟元事務局長  
真宗大谷派東京教区前教区会議員参事委員  
公益財団法人全日本仏教会前評議員  
公益財団法人全日本仏教会理事

お互いの顔を見て、原点を帰し…

公益財団法人全日本仏教会 第三十一期事務総長

倉澤 豊明  
(くらさわ とよあき)



この度、第三十一期事務総長を拝命いたしました。浄土真宗本願寺派の倉澤豊明です。

公益財団法人として新たな出航をして、二年数か月が経過しました。先般、前年度決算も無事承認され、前任の小林正道理事長、関崎幸孝事務総長より、齋藤明聖理事長と共にバトンを受け継がせて頂きました。

激変する社会の中に伴う価値観や暮らしぶりの多様化に戸惑いながら、日々の生活を過ごす現代。各々が悩み・苦しみ・問い・「心の病」・「心の闇」を抱きながら精一杯生きています。また、東日本大震災での大自然の驚異や教訓。安心・安全・便利とは何かを考えさせられる昨今。全ての方々が抱える問題であり、私自身も仏教徒として、また現代社会を共に生きる者として日々頭を抱えております。自問自答しながらも、共々に顔を見てお互いに語り合い、時には相手ばかりでなく自らの足元をみつめ、原点にかえることも大切なことと思います。お互いが尊重し合い、学び気付けて頂きな

がら、歩んでまいりたいと思います。皆様のお力添えをいただき、諸問題・諸課題に対して、一つ一つ丁寧に向き合い確実に歩ませて頂きたいものです。

諸先輩方が築かれた当会の伝統と目的達成の為に、仏陀の和の精神を基調として、相互の緊密な連絡提携のもと関係各位の知恵を出し合い、事務総局一丸となって進めてまいります。

浅学非才の身ではございますが、いよいよ職務の重要性を深く認識し、責務の全うに全力を傾注いたします所存です。何卒、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。御挨拶とさせていただきます。

●プロフィール

一九五七年 東京生まれ  
東京 浄土真宗本願寺派 圓止寺 住職  
法政大学文学部哲学科卒業  
中央仏教学院研究科卒業  
東京教区青年僧侶協議会元理事長  
財団法人全日本仏教会第二十四期財務部長  
東京教区スカウト指導者会理事  
東京教区中組組長  
公益財団法人全日本仏教会理事

新理事長・事務総長が決定  
平成二十五年度決算等が全会一致で承認

## 第七・八回理事会 第二回評議員会

新理事長・事務総長が選定

案内

平成二十五年度事業報告・決算・六十周年記念事業規程等が承認

本年五月二十二日に開催した第七回理事会で、平成二十五年度事業報告及び決算が全会一致で原案通り承認された。

その他、今後起こり得る様々な災害に対応するため、支援検討会議を新たに設置することが全会一致で賛同された。

### 【第七回理事会概要】

日時 平成二十六年五月二十二日  
午後二時～

会場 明照会館四階第一会議室

出席理事 十八名（二十名中）

出席監事 三名（三名中）

議長 小林正道第三十期理事長

議案（全議案承認）

・平成二十五年度事業報告について承認を求める件

・平成二十五年度決算について承認を求める件

・財団創立六十周年記念事業について承認を求める件

・規程改正について承認を求める件

・評議員会の招集及び開催について承認を求める件

協議事項（全事項賛同）

・東日本大震災支援検討会議規程の廃止及び支援検討会議の設置について賛同を求める件

・東日本大震災支援指定寄付金の執行及び残余金について賛同を求める件

・事務総局関係の規程改正について賛同を求める件

報告事項

・機関誌「全仏」六百号記念刊行について

・各部報告（第二十七回WFB世界仏教徒会議中国大会記念ツアーの実施案内）

### 第三十一期理事及び監事が選任

本年六月十八日に開催した第三回評議員会において、第三十一期の理事及び監事が選任された。理事及び監事は左記の通り。

#### ○第三十一期理事 二十名

千葉省三（曹洞宗）

倉澤豊明（浄土真宗本願寺派）

齋藤明聖（真宗大谷派）

戸松義晴（浄土宗）

塩崎望巳（日蓮宗）

添田隆昭（高野山真言宗）

上沼雅龍（臨済宗妙心寺派）

杜多徳雄（天台宗）

山口正純（真言宗智山派）

菅野秀浩（真言宗豊山派）

瀧藤尊淳（和宗）

岡野正純（孝道教団）

桶屋良祐（念法真教）

石堂恵眼（真言宗中山寺派）

### 第二回評議員会

山田一眞（東京都仏教連合会）  
和田大雅（神奈川県仏教会）  
杉山令憲（岐阜県仏教会）  
伊藤正導（愛知県仏教会）  
長澤香静（京都仏教会）  
鶴野重雄（京都府仏教連合会）

#### ○第三十一期監事 三名

井桁雄弘（大阪府佛教会）

古澤勝浩（公財） 仏教伝道協会

山中一郎（公認会計士）

※順不同 敬称略

### 【第二回評議員会概要】

日時 平成二十六年六月十八日  
午後二時～

会場 全日本仏教会会議室

出席評議員 七名（九名中）

出席監事 二名（三名中）

議長 橘正信評議員

議案（全議案承認）

・平成二十五年度貸借対照表及び正味財産増減計算書、附属明細書並びに財産目録の承認について

・定款第十五条第一号の定めによる理事及び監事の選任について

報告事項

・財団創立六十周年記念事業及び実行委員会について

・評議員選定委員会について

・機関誌「全仏」六百号について

・各部報告（第二十七回WFB世界仏教徒会議中国大会記念ツアーの実施案内）

新理事長・事務総長が選定

本年六月十八日に開催した第八回理事会において、第三回評議員会で選任された理事の中から、第三十一期理事長及び事務総長が選定された。理事長及び事務総長は左記の通り。

○第三十一期理事長

齋藤明聖（真宗大谷派）

○第三十一期事務総長

倉澤豊明（浄土真宗本願寺派）

### 【第八回理事会概要】

日時 平成二十六年六月十八日  
午後三時三十分～

会場 明照会館四階第一会議室

出席理事 十三名（二十名中）

出席監事 二名（三名中）

議長 齋藤明聖（議案第一号は小林正道第三十期理事長が議長）

議案（全議案承認）

・定款第二十二条第二項の定めによる理事長の選定について承認を求める件

協議事項（全事項賛同）

・理事の職務担当について賛同を求める件

報告事項

・評議員選定委員会開催について

・財団創立六十周年記念事業について

・機関誌「全仏」六百号記念刊行について

・各部報告（第二十七回WFB世界仏教徒会議中国大会記念ツアーの実施案内）

# 暑中お見舞い申し上げます

横浜 鶴見  
 大本山總持寺  
 二祖峨山韶碩禪師六五〇回大遠忌  
 —平成二十七年奉修—



## 曹洞宗宗務庁

管 長 江川 辰三  
 宗務総長 佐々木 孝一  
 参 議 羽仁 素道  
 参 議 梅田 泰隆  
 伝道部長 齋藤 裕道  
 人事部長 中野 重哉  
 教学部長 千葉 省三  
 総務部長 坂野 浩道  
 教化部長 小島 泰道  
 出版部長 砂越 隆侃  
 財政部長 伊藤 道宣

東京都港区芝二一五—二  
 〒105-4403(三四五四)五四二一  
 ▼曹洞宗公式サイト「曹洞禅ネット」  
<http://www.sotozen-net.or.jp/>

## 浄土真宗本願寺派

「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 総合テーマ

とっせつながる ホッがつたわる   
 ~結ぶ絆から、広がるご縁へ~

An embracing link transmits a feeling of comfort -From tying bonds to great encounters-

京都市下京区堀川通花屋町下ル  
 浄土真宗本願寺派 伝道本部(宗務所)  
 〒600-8501  
 F A X 〇七五(三三七)五一八一  
 〇七五(三三三)一三三二  
<http://www.hongwanji.or.jp/>

## 真宗大谷派

宗務総長 里雄 康意  
 参 務 杉浦 義孝  
 解 放 運 動 委 員 長 木越 涉  
 推 進 本 部 長 青 少 年 センター 長 富田 泰成  
 参 務 長 富田 泰成  
 参 務 長 奥林 曉  
 参 務 長 藤戸 秀庸  
 参 務 長 藤戸 秀庸

京都市下京区烏丸通七条上ル  
 常葉町七五四  
 〒600-8505  
 F A X 〇七五(三三七)九八一代表  
<http://www.higashihongganji.or.jp/>

## 浄土宗

「浄土宗二十一世紀劈頭宣言」

愚者の自覚を  
 家庭にみ仏の光を  
 社会に慈しみを  
 世界に共生を

浄土門主 伊藤唯眞  
 宗務総長 豊岡 謙尔  
 総務局長 中村在徹  
 教学局長 山本正廣  
 財務局長 浦野瑞明  
 社会国際局長 宮林雄彦  
 文化局長 岡本宣丈  
 総長公室長 浅野義光  
 人権同和室長 山北光彦  
 災害復興事務局長 新谷仁海  
 社会福祉推進事務局長 職員一同

浄土宗宗務庁  
 京都市東山区林下町四〇〇—一八  
 〒605-0062  
 F A X 〇七五(五二五)二二〇〇(代)  
 〇七五(五三二)五一〇五  
 東京都港区芝公園四一七—一四  
 〒105-0011  
 F A X 〇三三(三四三六)三三五一(代)  
 〇三三(三四三四)〇七四四  
<http://jodo.or.jp>

## 日蓮宗



宗務総長 小林 順光  
 伝道局長 齊藤 憲一  
 総務局長 塩崎 望巳  
 伝道部長 吉田 見悠  
 教務部長 田中 文教  
 総務部長 風間 隨修  
 財務部長 中川 法政  
 宗務総長室長 小林 正雄  
 日蓮宗現代宗教研究所長 三原 正資  
 参 与 山口 裕光  
 参 与 吉田 海心  
 日蓮宗新聞社長 草ヶ谷 秀人

日蓮宗宗務院  
 東京都大田区池上一一三—一五  
 〒146-8544  
 F A X 〇三三(三七五)二七一八一  
 〇三三(三七五)二七一八六  
<http://www.nichiren.or.jp/>

# 暑中お見舞い申し上げます

## 総本山金剛峯寺 高野山真言宗

和歌山県伊都郡高野町高野山一三三 〒648-0211 〇七三六(五六)二〇一一 FAX 〇七三六(五六)四六四〇 <a href="http://www.koyasan.or.jp/">http://www.koyasan.or.jp/</a>	座主 松長 有慶	執行長 添田 隆昭	執行長 吉井 恵貫	執行長 小藪 実英	執行長 稲葉 法研	執行長 廣瀬 義仙	執行長 山口 文章	執行長 橋本 真人	執行長 佐々木基文	執行長 倉岡 弘叔	執行長 加古原大岳	執行長 坎 宥行	執行長 鈴木 英全	執行長 柏田 良辯
---	----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	----------	-----------	-----------

## 臨濟宗妙心寺派宗務本所

京都市右京区花園妙心寺町六四 〒616-8035 〇七五(四六三)三二二二 <a href="http://www.wryoshinji.or.jp/">http://www.wryoshinji.or.jp/</a>	管長 嶺 興嶽	宗務総長 栗原 正雄	総務部長 上沼 雅龍	教学部長 山本 文匡	財務部長 瑞岩 眞泰	花園会 鮎川 博道	法務部長 島崎 義範	花園会館 部長(兼) 上沼 雅龍
---	---------	------------	------------	------------	------------	-----------	------------	------------------

## 天台宗務庁

大津市坂本四丁目六番二号 〒520-0113 〇七七(五七九)〇〇二二 FAX 〇七七(五七九)二五二六 <a href="http://www.tendai.or.jp/">http://www.tendai.or.jp/</a>	天台座主 半田 孝淳	宗務総長 木ノ下 寂俊	参務部長 阿部 昌宏	参務部長 長山 慈信	参務部長 田中 祥順	参務部長 中島 有淳	参務部長 角本 尚雄	参務部長 横山 照泰
---	------------	-------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------

## 真言宗智山派宗務庁 総本山智積院法務所

京都市東山区東大路七条下ル 〒605-0951 〇七五(五四一)五三六一 <a href="http://www.chisan.or.jp/">http://www.chisan.or.jp/</a>	管主 寺田 信秀	宗務総長 小宮 一雄	総務部長 芙蓉 良英	教学部長 細川 大憲	教化部長 近藤 隆俊	法務部長 鵜飼 五大	財務部長 深澤 照生	宗務出張所長 別院執事 近藤 昌俊
--	----------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	-------------------

## 真言宗豊山派宗務所

東京都文京区大塚五―四〇―八 真言宗豊山派宗務所 〒112-0012 〇三三(九九五)〇六三九 <a href="http://www.buzan.or.jp/">http://www.buzan.or.jp/</a>	管長 加藤 精一	宗務総長 坂井 智宏	総務部長 増澤 秀丸	教務部長 菅野 秀浩	財務部長 中 正宣	教化部長 岩脇 彰信	教化センター長 吉田 敬岳	総合研究院院長 平井 宥慶
--	----------	------------	------------	------------	-----------	------------	---------------	---------------

# 暑中お見舞い申し上げます

## 天台真盛宗宗務所 総本山山西教寺

貫管 首長	西村 岡紹	宗務総長 執事長	川合 歳明	庶務部長	喚阿 宏道	教学部長	別所 泰広	社会部長	竹澤 良全	財務部長	色井 秀宰
----------	-------	-------------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------

滋賀県大津市坂本五―一三一―  
〒520-0113 〇七七(五七八)〇〇一三  
FAX 〇七七(五七八)三四一八

## 総本山仁和寺 真言宗御室派


管門 長跡	立部 祐道	執行総長 宗務総長	瀬川 大秀	総務部長 執行	河西 孝典	教学部長 執行	八木 恵生	財務部長 執行	大石 隆淳
----------	-------	--------------	-------	------------	-------	------------	-------	------------	-------

京都市右京区御室大内三三三  
〒616-8092 〇七五(四六一)一一五五  
FAX 〇七五(四六四)四〇七〇  
<http://ninaji.jp>

## 真言宗醍醐派宗務本庁 総本山醍醐寺寺務所

座管 主長	仲田 順和	宗務総長 執行	壁瀬 宥雅	総務部長 執行	仲田 順英	教学部長 執行	田中 祐考	財務部長 執行	浦郷 宜右
----------	-------	------------	-------	------------	-------	------------	-------	------------	-------

京都市伏見区醍醐東大路町三二  
〒601-1325 〇七五(五七一)〇〇〇二  
FAX 〇七五(五七一)〇一〇一  
<http://www.daigoji.or.jp>  
携帯電話でも御覧頂けます。



## 融通念佛宗 総本山大念佛寺

法管 主長	倍巖 良舜	宗務総長 寺務総長	吉村 暲英	教学部長 法務部長	中江 慈光	庶務部長	岡田 眞澄	財務部長 会計部長	北川 全宏
----------	-------	--------------	-------	--------------	-------	------	-------	--------------	-------

大阪市平野区平野上町 一―七―二六  
〒547-0045 〇六(六七九)〇〇二六  
FAX 〇六(六七九)三〇五〇  
<http://www.dainenbutsuji.com/>

## 法華宗(本門流)

管 長	平田 日範	宗務総長	二瓶 海照	庶務部長	金井 孝顕	布教部長	久永 晃顕	教学部長	三吉 廣明	財務部長	清水 常光
--------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------

東京都中央区日本橋二―一九―一  
〒103-0013 〇三五(六一四)三〇五五  
FAX 〇三五(六一四)三〇五六  
<http://www.hokkeshu.or.jp>

# 暑中お見舞い申し上げます

## 法華宗（陣門流）

管 長	石丸 日然
宗務総長	佐古 弘文
総務部長	牧野 秀成
教学部長	布施 義高
教化部長	今井 満良
財務部長	金原 孝宜
企画部長	山岸 観深

東京都豊島区巢鴨五―三五―六  
〒170-0002 ○三(三九一八)七二九〇  
FAX ○三(三五七六)〇二二一

## 一般財団法人 埼玉県佛教会

会 長	萩野 映明
副会長	木村 盛雄
同	倉持 秀裕
専務理事	深谷 雅良
常務理事	穂山 教雄
同	加藤 玄静
同	糸原 恒久
事務局長	金子 嘉広

さいたま市浦和区高砂 四―一三―一八  
〒330-0063 ○四八(八六二)二二三八  
FAX ○四八(八六四)六六四九  
<http://saibutsu.net/>

## 神奈川県仏教会

会 長	和田 大雅
副会長	都築 哲信
同	木内 雍明
同	夏見 邦夫
同	丸山 邦雄
事務局長	山本 昭弘

横浜市中区大平町九六 西有寺内  
〒231-0859 ○四五(六六一)〇一六六

## 大阪府佛教会

会 長	井桁 雄弘 (浄土宗 大圓寺)
副会長	村山 廣甫 (曹洞宗 東光院)
同	森 快隆 (真言宗 葛井寺)
同	加藤 定厚 (浄土真宗本願寺派 大行寺)
同	藪木 恵照 (日蓮宗 妙浄寺)
事務局長	二上 寛弘 (真言宗 釋迦院)

事務局  
大阪市港区築港一―十三―三  
〒552-0021 ○六(六五七)五七一〇  
釋迦院内

## 公益財団法人 仏教伝道協会

会 長 (代表理事)	沼田 智秀
名誉会長 (理事)	福山 諦法
理 事	木村 清孝
同	上山 大峻
同	桂 紹隆
同	門脇 邦彦
同	野村 邦武
同	中谷 忠雄
常務理事	生田 忠士
監 事	中野 東禅
同	松村 智司

〒108-0014  
東京都港区芝四丁目三―一四  
電 話 ○三(三四五)五八五一  
FAX ○三(三七九)二七五八  
<http://www.bdk.or.jp>

# 暑中お見舞い申し上げます

## 金峯山修験本宗 総本山金峯山寺

管長 五條 覚照

宗務総長 田中 利典

執行長 五條 良知

奈良県吉野郡吉野町吉野山二四九八  
〒639-3115 ○七四六(三三)八三七一  
FAX ○七四六(三三)四五六三  
<http://www.kinpusen.or.jp>

## 念法真教 総本山小倉山金剛寺

燈主 稲山 靈芳

大阪市鶴見区緑三―四―二二  
〒538-0054 ○六(六九一)二二〇一  
<http://www.nenpoushinkyou.jp>

## 真言三宝宗 大本山清澄寺

管長 坂本 光謙

宗務長 岡田 康秀

執行長 有井 良隨

鉄斎美術館  
館長 森藤 光宣

宝塚市米谷字清シ一番地  
〒665-0837 ○七九七(八六)六六四一  
FAX ○七九七(八六)六六六〇  
<http://www.kiyoshinkojin.or.jp>

## 信貴山真言宗 総本山朝護孫子寺

管長 鈴木 貴晶

前管長 田中 眞瑞

長老 鈴木 鳳永

宗務長 野澤 密孝

奈良県生駒郡平群町信貴山  
〒636-0923 ○七四五(七二)二二七七  
一三二八〇―一

## 黄檗宗

管長 岡田 亘令

宗務総長 浅井 聖道

京都府宇治市五ヶ庄三番割三四  
〒611-0011 ○七七四(三三)三九〇〇  
FAX ○七七四(三三)六〇八八

## 顕本法華宗

管長 山本 日恵

宗務総長 朝倉 俊幸

京都市左京区岩倉幡枝町九十一  
〒606-0015 ○七五(七九)七二七―一  
FAX ○七五(七九)七二六七

## 本門佛立宗 本山宥清寺

講有 山内 日開

宗務総長 木村 日覚

本山宥清寺  
〒602-8336 京都市上京区一条通七本松西入  
滝ヶ鼻町一〇〇五番地の一  
TEL ○七五(四六三)四六二〇(代)  
FAX ○七五(四六三)四六五一  
本門佛立宗 宗務本庁  
〒602-8377 京都市上京区御前通一条上る  
東堅町一―一〇番地  
TEL ○七五(四六二)一一六六(代)  
FAX ○七五(四六四)五五九九  
京都佛立ミュージアム  
TEL ○七五(二八八)三三四四  
URL <http://www.hbsmuseum.jp>  
E-mail: [hanchou@honnon-butsumyushin.or.jp](mailto:hanchou@honnon-butsumyushin.or.jp)

## 真言律宗 総本山西大寺

真言律宗管長  
総本山西大寺長老 大矢 實圓

奈良市西大寺芝町一丁目一の五  
〒631-0825 ○七四二(四五)四七〇〇  
FAX ○七四二(四五)四七二〇

## 福島県仏教会

会長 石田 宏壽

専務理事 伊東 寂俊

事務局長 三瓶 信晃

福島県郡山市開成三―十三―十四  
道因寺内  
〒963-8851 ○二四(九三三)三〇三一  
FAX ○二四(九三三)三〇九六

## 東京都仏教連合会

会長 神田 秀順

理事長 山田 一眞

事務局長 新倉 典生

東京都足立区梅田一―二十六―十  
善立寺内  
〒123-0851 ○三(三八八)一三六七  
FAX ○三(三八八)八二五二

# 暑中お見舞い申し上げます

## 愛知県仏教会

会長 伊藤 正導  
副会長 舎人 経昭  
同 近藤 太康  
同 岩木 涼山  
名古屋市中区植田一―三―一  
全久寺内  
〒468 0051  
FAX 〇五二(八九三)九二九〇  
〇五二(八九三)九二九〇

## 愛媛県仏教会

会長 御木 徳久  
副会長 内藤 卓洲  
同 福村 俊弘  
事務局長 怒和 智幸  
愛媛県松山市安城寺町一―二―二  
安祥寺内 愛媛県仏教会事務局  
〒791 8006  
〇八九(九七九)〇〇六九

## 公益社団法人 全日本仏教婦人連盟

名誉会長 鷹司 誓玉  
会長 東伏見具子  
理事長 末廣 久美  
東京都渋谷区千駄ヶ谷  
四―五―十一―二〇五  
〒151 0051  
FAX 〇三(五七七二)〇六七七  
〇三(六四三四)〇一八四  
<http://jbwf.jp>  
E-mail:info@jbwf.jp

## 公益財団法人 国際仏教興隆協会

名誉会長 塩川正十郎  
印度山 半田 孝淳  
日本寺竺王  
理事長 安田 暎胤  
事務総長 正本 乗光  
役員一同  
東京都目黒区中目黒五―二四―五三  
〒153 0061  
FAX 〇三(三七一一)七六〇八  
〇三(三七一一)七六七三  
<http://www.ibba.jp/>  
E-mail:jimukyoku@ibba.jp

## 聖観音宗 浅草寺

貫首 清水谷孝尚  
東京都台東区浅草二―三―一  
〒111 0032  
FAX 〇三(三八四二)〇一八一  
〇三(三八四五)六九三三

## 孝道教団

統理 岡野 正純  
横浜市神奈川区鳥越三八  
〒221 0064  
FAX 〇四五(四三三)一一〇一  
〇四五(四三四)一一八八

## 真言宗大覚寺派宗務庁 大本山大覚寺

管門 跡 黒沢 全紹  
京都市右京区嵯峨大沢町四  
〒616 8411  
FAX 〇七五(八七一)〇〇七一  
〇七五(八七一)〇〇五五

## 総本山 根来寺

新義真言宗宗務所  
和歌山県岩出市根来二二八六  
総本山 根来寺内  
〒649 6202  
FAX 〇七三六(六二)一一四四  
〇七三六(六二)一〇四四

## 大本山須磨寺

貫主 小池 弘三  
神戸市須磨区須磨寺町四一六―八  
〒654 0071  
〇七八(七三二)〇四一六

## 真言宗中山寺派

大本山 中山寺  
宝塚市中山寺二丁目十一―一  
〒665 8588  
FAX 〇七九七(八七)〇〇二四  
〇七九七(八七)九八七七  
<http://www.nakayamadera.or.jp>

## 東寺真言宗

宗務総長 橋本 尚信  
京都市南区九条町一  
東寺真言宗宗務庁  
〒601 8473  
FAX 〇七五(六七二)三七一七  
〇七五(六六二)六八五六

## 真宗高田派

宗務総長 安藤 光淵  
三重県津市一身田町二八一九番地  
〒514 0114  
FAX 〇五九(二三三)四一七一  
〇五九(二三三)一四一四  
<http://www.sentju.or.jp>

## 時宗宗務所

宗務総長 桑原 弘善  
神奈川県藤沢市西富一―八―一  
遊行寺内  
〒251 0001  
〇四六六(二三)七二七六

# 暑中お見舞い申し上げます

## 臨濟宗円覚寺派

大本山 円覚寺

鎌倉市山ノ内四〇九  
〒247-8503 〇四六七(二二)〇四七八  
<http://www.engakuji.or.jp/>

## 臨濟宗相国寺派

大本山 相国寺

京都市上京区今出川通烏丸東入  
相国寺門前町七〇一 番地  
〒602-0898 〇七五(二二二)〇三〇一  
FAX 〇七五(二二二)三五九一  
<http://www.shokoku-ji.jp>

## 法華宗(真門流)

管 長 田仲 日紘

京都市上京区智恵光院通五辻上る  
紋屋町三三〇  
〒602-8447 〇七五(四四一)五七六二  
FAX 〇七五(四四一)五六六六

## 北海道仏教会連盟

会 長 黒田 正宣

札幌市中央区北三条西十九丁目二―一  
浄土真宗本願寺派北海道教区教務所内  
〒060-0003 〇一一(六一)九六二三

## 茨城県仏教会

会 長 松本 一浩

茨城県筑西市甲一六八 蔵福寺内  
〒308-0021 〇二九六(二四)〇一四九  
FAX 〇二九六(二五)五九〇九

## 岐阜県仏教会

会 長 橋 正信

岐阜市西野町三一―一  
岐阜西別院在会所西側入口  
〒500-8882 〇五八(二六六)七八〇三  
FAX 〇五八(二二四)四〇八一  
<http://bukkyogifu.net/>

## 滋賀県仏教会

会 長 西村 冨紹

滋賀県大津市坂本五―一三―一  
総本山西教寺内  
滋賀県仏教会事務局  
〒520-0113 〇七七(五七八)〇〇一三  
FAX 〇七七(五七八)三四一八

## 岡山県佛教会

会 長 亀山 俊巨

岡山県倉敷市羽島九〇九  
〒710-0043 〇八六(四二二)三三一一  
心鏡寺内

## 全日本仏教青年会

理事長 伊東 政浩

神奈川県横浜市南区  
南太田一―二四―四一  
日蓮宗常照寺内  
〒232-0006 〇四五(七三二)四三六六  
<http://www.jybane.jp/>  
E-mail: info@jybane.jp

## 日本仏教鑽仰会

理事長 中山 静磨

東京都板橋区舟渡四―一五―一  
〒174-0041 〇三(三九六七)三二八八

## 日韓仏教交流協議会

副会長 藤田 隆乘

東京都渋谷区恵比寿南二―一五―二  
〒150-0022 〇三(三七一三)一二二七  
FAX 〇三(六三六九)四七二二

天台寺門宗  
和宗  
妙見宗  
真言宗善通寺派  
真言宗山階派  
真言宗泉涌寺派  
真言宗国分寺派  
真言宗大鳴派  
浄土宗西山禅林寺派  
浄土宗西山深草派  
西山浄土宗  
真宗佛光寺派

真宗興正派  
真宗木辺派  
臨濟宗南禅寺派  
臨濟宗建長寺派  
臨濟宗天龍寺派  
臨濟宗東福寺派  
本門法華宗  
法相宗  
聖徳宗  
華嚴宗  
律宗  
青森県仏教会  
岩手県仏教会  
栃木県仏教会  
群馬県仏教連合会  
千葉県仏教会  
新潟県仏教会  
石川県仏教会  
福井県仏教会  
山梨県仏教会  
長野県仏教会  
静岡県仏教会  
京都府仏教連合会  
兵庫県仏教会  
和歌山県仏教会  
鳥取県仏教連合会  
島根県仏教会  
(一社) 徳島県仏教会  
香川県仏教会  
高知県仏教会  
福岡県仏教連合会  
長崎県仏教連合会  
宮崎県仏教連合会  
沖縄県仏教会  
(公社) 日本仏教保育協会  
東京ブディストクラブ  
(一社) 仏教情報センター  
(一社) 在家仏教協会

# 暑中お見舞い申し上げます

## 賛助会員 (敬称略)

### 〔特別会員〕

大本山東福寺 遠藤 楚石  
蓮華院誕生寺 川原 英照  
尾道仏教会 村上 邦雄  
實相山中央寺 南澤 道人  
信州善光寺 若麻績敏隆  
妙見閣寺 竹内 祥起  
一般社団法人仙台仏教会  
重阪山南法華寺 常盤 勝範

### 〔団体会員〕

京セラ株式会社  
東映株式会社  
日鐵住金建材株式会社 (建築)  
株式会社損害保険ジャパン  
大和証券株式会社 営業サポート部  
野村證券株式会社 金融公共公益法人部  
朝日ビジネスソリューション株式会社 (コンサルティング業)  
株式会社JTBコーポレートセールス第一事業部 (旅行業)  
トップツアー株式会社 (旅行業)  
近畿日本ツーリスト株式会社 (旅行業)  
東日観光株式会社 (旅行業)  
株式会社ビーエス観光 (旅行業)  
株式会社大陸旅遊 (旅行業)  
株式会社わらび座 (劇団)  
日本空輸株式会社 (旅行・貨物)  
一般財団法人ライフプランニングセンター (医療関連)  
日本テンプルヴァン株式会社 (寺院経営コンサルティング)  
有限会社新宿アカウンティングオフィス (経営コンサルティング)  
株式会社社縁 (寺社仏閣総合リスクコンサルティング)  
凸版印刷株式会社 (印刷業)  
株式会社図書印刷同朋舎 (印刷業)  
ティケイヘンデルアート (印刷業)  
株式会社オメガコム (翻訳、出版物企画・制作)  
株式会社アイエーエーエーポレション (出版物企画・制作)  
新日本法規出版株式会社 (法規図書出版)  
株式会社便利堂 (美術印刷・企画)  
有限会社ルンビニ (保険代理店)  
株式会社京念珠刑部 (念珠製造・販売)  
株式会社京扇堂 (扇子製造・販売)  
株式会社公益社 (葬祭業)

株式会社小堀 (仏壇・仏具製造販売)  
株式会社ダイセイ (総合商社)  
株式会社いせや (石材業)  
株式会社社安震 (石材業)  
学校法人真宗大谷学園  
仏教看護・ビハーラ学会  
全日本宗教学具協同組合  
全日本葬祭業協同組合連合会  
岩手県葬祭業協同組合  
埼玉葬祭業協同組合  
東京都葬祭業協同組合  
神奈川県葬祭業協同組合  
岐阜県葬祭業協同組合  
名古屋葬祭業協同組合  
愛知県葬祭業協同組合  
京都中央葬祭業協同組合  
大阪葬祭業協同組合  
大阪市規格葬儀指定店事業協同組合  
徳島県中央葬祭業協同組合  
福岡県葬祭業協同組合  
長崎県葬祭業協同組合  
一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会  
一般社団法人日本石材産業協会

### 〔個人会員〕

稲盛 和夫 (京セラ株式会社名誉会長)  
社本 公一 (公認会計士)  
池田 行信 (浄土真宗本願寺派 宗会議員)  
石上 智康 (浄土真宗本願寺派 宗会議員)  
塩月 光夫 (浄土真宗本願寺派 宗会議員)  
高橋 篤法 (浄土真宗本願寺派 宗会議員)  
武田 昭英 (浄土真宗本願寺派 宗会議員)  
村橋 吉重 (浄土真宗本願寺派 宗会議員)  
天性寺 毛利 俊行 (山形県)  
福聚院 伊達 廣三 (宮城県)  
東栄寺 大森 忠篤 (埼玉県)  
法瑠寺 矢島 浄純 (埼玉県)  
建福寺 安野 正樹 (埼玉県)  
萬福寺 垣内 善勝 (東京都)  
本照寺 境野 哲秀 (東京都)  
慈眼寺 櫻井 英幸 (東京都)  
浄心寺 佐藤 雅彦 (東京都)  
信松院 西村 輝成 (東京都)

玉林禪寺 長谷 琢堂 (東京都)  
慶安寺 深澤 信善 (東京都)  
廣徳寺 板坂 光明 (神奈川県)  
大蔵寺 佐藤 直道 (神奈川県)  
金蔵院 眞田 有快 (神奈川県)  
龍泉寺 眞田 有快 (神奈川県)  
圓満寺 壽山 良光 (神奈川県)  
正泉寺 西郊 良光 (神奈川県)  
玄向寺 野澤 隆幸 (神奈川県)  
本光寺 荻須 眞教 (長野県)  
十楽寺 木村 光正 (静岡県)  
寂光院 井口 眞躍 (滋賀県)  
光泉寺 松平 實胤 (愛知県)  
太福寺 松山 公顯 (愛知県)  
精明寺 佐久間大道 (兵庫県)  
誓光寺 正田 哲壽 (鳥取県)  
鈴木 朝雄 (東京都)  
鳥居 邦夫 (東京都)  
天久保 貴 (神奈川県)  
佐藤 泰之 (神奈川県)  
中村美津江 (神奈川県)  
山崎 忠征 (愛知県)  
中村 澄枝 (京都府)  
安田 容造 (京都府)  
平野 泰寛 (和歌山県)  
田中 悠樹 (長野県)  
和心庵 井上美和子 (佐賀県)  
岩屋 毅 (自由民主党衆議院議員)  
大塚 高司 (自由民主党衆議院議員)  
金子 恭之 (自由民主党衆議院議員)  
上川 陽子 (自由民主党衆議院議員)  
河村 建夫 (自由民主党衆議院議員)  
高村 正彦 (自由民主党衆議院議員)  
今野 智博 (自由民主党衆議院議員)  
関 芳弘 (自由民主党衆議院議員)  
高市 早苗 (自由民主党衆議院議員)  
西川 京子 (自由民主党衆議院議員)  
野田 毅 (自由民主党衆議院議員)  
平沢 勝栄 (自由民主党衆議院議員)  
保利 耕輔 (自由民主党衆議院議員)  
牧島かれん (自由民主党衆議院議員)  
松本 文明 (自由民主党衆議院議員)  
赤石 清美 (自由民主党衆議院議員)

岩城 光英 (自由民主党参議院議員)  
片山さつき (自由民主党参議院議員)  
小坂 憲次 (自由民主党参議院議員)  
佐藤ゆかり (自由民主党参議院議員)  
武見 敬三 (自由民主党参議院議員)  
中川 雅治 (自由民主党参議院議員)  
二之湯 智 (自由民主党参議院議員)  
早坂 義弘 (自由民主党参議院議員)  
赤松 広隆 (自由民主党参議院議員)  
荒井 聰 (自由民主党参議院議員)  
枝野 幸男 (自由民主党参議院議員)  
大串 博志 (自由民主党参議院議員)  
高木 義明 (自由民主党参議院議員)  
原口 一博 (自由民主党参議院議員)  
前原 誠司 (自由民主党参議院議員)  
松本 剛明 (自由民主党参議院議員)  
大塚 耕平 (自由民主党参議院議員)  
大野 元裕 (自由民主党参議院議員)  
斎藤 嘉隆 (自由民主党参議院議員)  
白 眞勲 (自由民主党参議院議員)  
林 久美子 (自由民主党参議院議員)  
福山 哲郎 (自由民主党参議院議員)  
前田 武志 (自由民主党参議院議員)  
中山 恭子 (日本維新の会参議院議員)  
浅尾慶一郎 (みんなの党衆議院議員)  
大西 孝典 (前衆議院議員)  
楠田 大蔵 (前衆議院議員)  
小宮山洋子 (前衆議院議員)  
仙谷 由人 (前衆議院議員)  
田島 一成 (前衆議院議員)  
長勢 甚遠 (前衆議院議員)  
平岡 秀夫 (前衆議院議員)  
松木 謙公 (前衆議院議員)  
三日月大造 (前衆議院議員)  
和田 隆志 (前衆議院議員)  
佐藤 公治 (前衆議院議員)  
佐藤 泰介 (前衆議院議員)  
自見庄三郎 (前衆議院議員)  
鈴木 寛 (前衆議院議員)  
鈴木 政二 (前衆議院議員)  
田名部匡省 (前衆議院議員)  
谷川 秀善 (前衆議院議員)  
藤谷 光信 (前衆議院議員)





# 寺院が知っておきたい法律知識

## 宗教法人運営のための法律入門②

### 宗教団体とは

宗教法人法第一条一項（この法律の目的）に、「この法律は、宗教団体が、礼拝の施設その他の財産を所有し、これを維持運用し、その他その目的達成のための業務及び事業を運営することに資するため、宗教団体に法律上の能力を与えることを目的とする」とあります。つまり、宗教団体に法人格が与えられると、宗教法人になります。

では、宗教団体とは何かといいますと、宗教法人法第二条（宗教団体の定義）に、「この法律において『宗教団体』とは宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とする左に掲げる団体をいう」とあります。左に掲げる団体とは下記のとおりです。

- ① 礼拝の施設を備える神社、寺院、教会、修道院その他これらに類する団体
- ② 前に掲げる団体を包括する教派、宗派、教団、教会、修道会、司教区その他これらに類する団体

### 宗教団体は二つの種類がある

上記①の宗教団体を〈単位宗教団体〉といいます。単位宗教団体は必ず礼拝の施設を備えなければなりません。礼拝の施設とは、寺院の本堂、神社の本殿、教会の会堂など、屋根周壁のある建物や結界・祭壇・行場など礼拝の用に供せられる場所をいいます。これらの施設は原則として大衆が自由に出入りできるたたずまいが必要です。

上記②の宗教団体を〈包括宗教団体〉といいます。包括宗教団体は単位宗教団体を包括する宗教団体で、必ずしも礼拝の施設を備えていなくても構いません。

そして、包括される単位宗教団体を〈被包括宗教団体〉といいます。

### 『包括する』とは

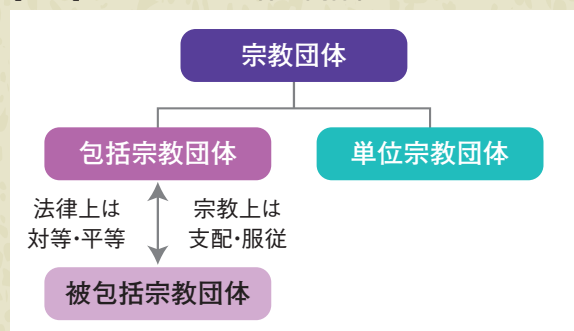
包括するとは、総括する、構成する、ということです。【図Ⅰ】宗教団体の定義について、同じ目的をもった複数の単位宗教法人の集合が、一つの独立した団体となったものです。包括するとは統轄・支配・制約の意味を含むかどうかということ、法律上は含まれませんが、宗教上は含まれます。

【図Ⅱ】では、それぞれの団体の関係性を表しています。例を取り上げますと、被包括宗教団体の財産を処分する際に、双方の規則で規定しておかない限り、包括宗教団体の指示に従う必要はありません。しかし、本尊を何にするかといった宗教上の問題については、被包括宗教団体は包括宗教団体の指示に従わなければなりません。

【図Ⅰ】 宗教団体の定義について（宗教法人法第二条）

1	教義をひろめる	宗教・教義の信奉を人にすすめること
2	儀式行事を行う	礼拝の対象に礼願・礼拝・感謝・賛嘆する儀礼的式典を行うこと
3	信者を教化育成する	教化とは教義信条に帰依随順させること 育成とはその随順が深みを増し、生活面において具体的にたち現れるようにすること

【図Ⅱ】 それぞれの団体の関係性



全日本仏教会顧問弁護士 長谷川 正浩 監修

# 集団的自衛権の行使を容認する閣議決定 に関する理事長談話

私ども公益財団法人全日本仏教会は、定款にも示されるように、仏陀の「和の精神」を仰ぐことこそ、世界の恒久平和の要諦であることを提言し続けてきました。

それは、この精神に基づく「共生」の思想が、歴史的にも今日的にもわが国伝統仏教界を貫流し、しかも重大な現代的意味を持つとの認識と自覚によるものであります。

「共生」とは、すべての人間は生きあう「いのち」を生きているという平等性であります。それは、同じ「いのち」を分けあって生きていくとも言えます。したがって、生きあう「いのち」どうしが争うと「いのち」全体が損なわれてしまうのです。

本日、集団的自衛権の行使を容認する閣議決定がなされたとのことでありますが、これが実行されれば、日本人が国外で人を殺し殺されるといふ事態が起こり得る可能性があり、日本国憲法に示される戦争放棄を捨て去ることになりかねません。

戦争は最大の暴力であり、無辜（むこ）の人々に犠牲を強いる愚行そのものであります。いかなる理由であれ、自己を正当化して、かけがえない「いのち」を武力で奪い取ることは、何人にも絶対に許されることではありません。

この厳粛なる事実こそ、平和に生きようとするすべての人々にとっての燈火であり、寄る辺であると、私たちは教えられてきました。主張や利害の対立は、武力行為によってではなく平和的な話し合いによって解決されなければなりません。

仏陀の「和の精神」を仰ぐ者として、このたびの集団的自衛権の行使を容認する閣議決定には、人間の知恵の「闇」を垣間見るがごとき、深い憂慮と危惧の念を禁じ得ません。

二〇一四（平成二十六年）年七月一日

公益財団法人 全日本仏教会 理事長 齋藤明聖

## 全日本仏教会 特別企画

### 第27回WFB世界仏教徒会議 中国大会記念ツアーのご案内

#### 古都 西安：日本仏教ゆかりの寺院参拝と世界遺産

このたび、本会が日本で唯一の地域センターとして加盟いたしております WFB (世界仏教徒連盟) から、本年 10 月に中国・宝鶏市にて第 27 回 WFB 世界仏教徒会議世界大会を開催することが正式に発表されました。

つきましては、本大会の開催を受け、加盟団体関係者、賛助会員の皆様を対象に、宝鶏市・法門寺で開催の WFB 中国大会のオープンセレモニーへの特別参加や、日本の仏教界に縁深い西安近郊の寺院の参拝、世界遺産の見学など、特別な記念ツアーを企画いたしました。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

公益財団法人 全日本仏教会

■旅行期間：2014年10月13日（月）～10月17日（金） 4泊5日

■旅行代金：（成田発着お二人様一室）

**212,000円**

※空港税及び現地空港税は上記代金に含まれております。※燃料サーチャージを含みます。  
※下記内容をお申し込みの場合、別途費用となります。

・1名1室利用追加料金：18,000円 ・ビジネスクラス利用追加料金：成田発着138,000円

■参加資格：全日本仏教会加盟団体関係者及び賛助会員

■募集人員：30名様 ※詳細はお問い合わせ下さい。

■添乗員：日本から全行程添乗員が同行いたします。

■利用予定航空会社：全日空（NH） ■利用予定ホテル（予定）：西安／グランドパーク西安（旧全日空ホテル）

本ツアーはこの広告でのお申し込みを受け付けていません。資料（パンフレット）を当社下記店舗までご請求ください。

### 近畿日本ツーリスト株式会社 首都圏西団体旅行支店

〒190-0012 東京都立川市曙町1-25-12 オリピック曙ビル6F

営業時間：月～金曜日（祝日を除く）9:15～18:00

TEL：042-847-6161 FAX：042-847-8328

総合旅行業務取扱管理者：平沼知己 お問い合わせ担当：山崎、小沢、柳田

●日程等詳細につきましては  
本会ホームページをごらん下さい。

全日仏

検索

2014年8月1日発行  
8月号 第601号



発行人 倉澤 豊明

発行所 公益財団法人 全日本仏教会

〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4 明照会館2階 TEL 03(3437)9275 FAX 03(3437)3260

印刷所 ティケイ ハンデル アート